

- 大妻 コタカ 先生の言葉から - 「喜寿に思う」 - 昭和36年 復刊「ふるさと」から抜粋

(明治35年)学校での1年間は、専ら、洋裁を習いました。授業時間中は、一筋でも多く縫うこと、一枚でも多く作ることが私の念願でした。「何でも覚えたい、習いたい、そしてそれを土台に新しい工夫をしたい」と私のファイトは燃え続けました。そうした私の学習意欲が、私の周囲に影響して、後年「大妻伝習所」時代、当時の一流校に伍して、どうやら異彩を認められ、「学校」への昇格のチャンスを掴み得た(大正5年)のだと思っています。

From the Principal - アオハル〜いま、私たちにできること〜2020 WEB Global Arts Festival - 校長 野崎 裕二

新型コロナウイルス感染拡大の影響は、将来にわたって人類の記憶に刻まれるほどの、身近なところから地球規模までの、甚大なものです。本校でも、授業をはじめ、様々な行事が中止、変更され、文化祭の開催も危ぶまれました。しかし、こういった状況にもかかわらず、さまざまな工夫を凝らすことで、例年と異なる新しい発表の形式で無事に文化祭が開催でき、成功裏に終えることができたことを大変うれしく思っています。



WEBでの開催が決定してから短期間でありながらも、前向きにリモートでの打ち合わせを行い、作品制作から配信まで、無事に完成させた各クラス、学年、団体の皆様、そして、莫大な数の企画に対して、莫大な時間をかけて、全体計画を立て、それらを構成し、運営、進行をしていただいた実行委員、幹部の先生方、また、それらを支えてくださった先生方に感謝申し上げます。

さらに、本校の今回のコラボ企画にご賛同いただいた中野丸井本店の皆様には、準備段階から本番まで多大なるご支援をいただきましたことに深く感謝申し上げます。また、今回の企画にやはりご賛同いただき、ご多用にもかかわらず、リアルタイムにご出演いただいた多くの講師の先生方に、心より御礼申し上げます。

長期間にわたる感染拡大防止のための生活が習慣化しつつも、人類は人類のために前進することが必要です。同時に、温暖化などによる災害も年々増加していることを、多くの人々が感じていますが、我々の乗る「地球号」はどこに向かえば

よいのでしょうか。まさに今回のテーマは、そういったことを様々な観点からみんなで考える機会になったと思います。

A4のパンフレット1枚に詰まった生徒の皆さんの思い、講師の先生方の思いを改めてじっくりと思い返し、今後もこういったことを継続的に取り組むことが地球号の乗組員としての責任であると再認識しました。今回、学校全体で取り組む行事を通じて改めて感じたことがあります。

- ・初めてのことであっても、行動すれば必ずチャンスが来る。
- ・協働して作る作品は一人ひとりの経験と工夫の合体以上のものである。
- ・そして創られたその作品は一人ひとりに新しい価値として還元されていく。

これは、Webを通して変わらないことも実感しました。

そして、今年度の文化祭Global Arts Festivalの取り組みは、一人ひとりにとって「今ある社会」を見つめ、「変化していく社会」を見通し、将来の「自分の生き方」や自然と共存していける「社会の在り方」を、仲間とともに、そして参加してくださった皆様とともに考える場となったと確信しました。そして、どんな状況下にあっても「一歩前に踏み出してみる」ことが、我々の「アオハル」にとって重要なことだということを共有できたことの意義は大きいと思います。

皆さん、お疲れさまでした。そして、充実した活動をありがとうございました。最後になりますが、保護者の皆様には今回の文化祭だけでなく、今年度の変則的な様々な学校の取り組みに対してご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

素晴らしい2020 WEB Global Arts Festivalでした！



- 特別寄稿 - You can't stay at school for ever - Emmanuel-Mariano LOPEZ

本校でフランス語を選択している高校生の皆さんはすでにご存じですが、本校のフランス語のネイティブ講師として、これまでフランス語の指導をしてくださっていた エマニュエル・ロペス先生が、この10月から、四国、松山大学の専任の先生になるために、残念ながら、9月で本校を去ることになりました。ロペス先生はこれまで、皆さんと一緒に勉強した大妻中野での生活を惜しんで、今回、特別に皆さんにメッセージを届けたいということで、この学校通信に、英語とフランス語で寄稿してくださいました。

ロペス先生にとっても、英語は母語ではなく、習得した言葉です。私たち、English learners と同じですから、今回は、あえて日本語訳はここにはつけません。ぜひ英語で、ロペス先生のメッセージを読んでください。もちろん、フランス語を選択している人は、オリジナルのフランス語のメッセージもどうぞ！

ロペス先生のメッセージにあるように、「動けること」、「移動できること」、「さまざまな言葉や文化を行き来すること」の持つ大きな価値に気づくこと。それがほんとうにグローバル社会で生きる価値であることを私たちは、今、学んでいます。



A week has passed since I've left Otsuma-Nakano. Most of my colleagues don't understand why I'm still mourning so much for a high-school part-time position. From a rational point-of-view, they're certainly right: teaching at university provides a social status that no high-school can match because it looks much more academic. Moreover, my position at Matsuyama University will allow me to work academically and earn more than before.

So why am I so sad to leave this school? Quite simply because I enjoyed teaching at Otsuma. Literally. I used to work with joy. You students don't notice it because you're forced to attend this school but places like Otsuma are rare. I even seriously considered the option of spending my career here welcoming the future generations of students years after years for the next twenty-five years.

Yet, you can't stay at school for ever. As my dad used to say: "Life is like a bicycle, when you stop moving forward you fall". That's why I leave Otsuma as I've left my own high school in my youth: both excited and afraid of facing the unknown. This is time to move forward and take up a new challenge at university.

Thank you, ladies. Seeing you growing up and expending your French skill weeks after weeks for three years has been a privilege. I have treated you the way I would have liked to be treated by my own teachers: with a mix of professionalism, dedication, rigour and friendship. My best memory is spending my birthday in class sharing KitKat with you.

One day when you reach my age, I wish you all to be as happy as I am today. Be true to yourselves. I'm going to miss you.

Emmanuel-Mariano LOPEZ

On ne peut pas rester au lycée pour toujours.

Voici une semaine que j'ai quitté Otsuma-Nakano. La plupart de mes collègues ne comprennent pas pourquoi je pleure encore autant un petit poste de lycée à temps partiel. D'un point de vue rationnel, ils ont certainement raison : enseigner à l'université procure un statut social qu'aucun lycée ne peut offrir. De plus, mon emploi à Matsuyama daigaku va me permettre de travailler moins et de gagner plus qu'auparavant.

Alors, pourquoi suis-je si triste ? Tout simplement parce que j'étais heureux d'enseigner à Otsuma. Littéralement. J'y ai travaillé avec bonheur. Vous les élèves ne le remarquez pas parce que vous êtes obligées de fréquenter cette école, mais des établissements comme Otsuma sont rares. J'ai même envisagé sérieusement l'éventualité de passer ma carrière ici, accueillant les nouvelles générations d'élèves années après années pendant les vingt-cinq prochaines années.

Malheureusement, on ne peut pas rester au lycée pour toujours. Mon père disait souvent : « La vie est comme une bicyclette, quand on cesse d'avancer on tombe ». C'est pourquoi je quitte Otsuma comme j'ai quitté mon propre lycée dans ma jeunesse : à la fois excité et effrayé devant l'inconnu. Il est temps d'aller de l'avant et de relever un nouveau défi à l'université.

Merci mesdemoiselles. Vous voir grandir et développer votre français semaine après semaine durant trois ans aura été un privilège. Je vous ai traitées de la manière dont j'aurais aimé être traité par mes propres professeurs : avec un mélange de professionnalisme, d'attention, de rigueur et d'amitié. Mon meilleur souvenir reste d'avoir passé mon anniversaire en classe à partager des KitKat avec vous.

Un jour, lorsque vous aurez mon âge, j'espère que vous serez toutes aussi heureuses que je le suis aujourd'hui. Restez fidèles à vous-mêmes. Vous allez me manquer.

Emmanuel-Mariano LOPEZ



■ The train station near Matsuyama university:
one wagon only !

■ La station de train de l'université de Matsuyama :
un seul wagon !

海外大学進学先輩から 中国・北京 - 清華大学 Tsinghua University 2020年3月卒業 周 嘉南 さん

海外大学への進学相談も多くなってきました。アメリカ、カナダ、オーストラリア、イギリスといった欧米の英語圏の大学だけではなく、アジアの大学への関心も高まっています。日本の大学に進学した卒業生が留学する時も、アジアの大学、シンガポール国立大学や香港大学、北京大学そしてこの清華大学への留学を選ぶ人も出てきました。

今回は、今年の3月卒業生で、中国・北京にある清華大学 (Tsinghua University) に進学した 周 嘉南さんが、本校のために、特別に大学レポートを書いてくれました。世界の大学ランキングでは、アジアのトップ大学である清華大学での学生生活について、どうぞ、皆さん、シェアしてください。

■ イギリスの高等教育専門誌「THE」2020年発表

◆ THE「アジア大学ランキング2020」

【総合ランキング】

- 1位「清華大学」中国
- 2位「北京大学」中国
- 3位「シンガポール国立大学」シンガポール
- 4位「香港大学」香港
- 5位「香港科学技術大学」香港
- 6位「南洋理工大学」シンガポール
- 7位「東京大学」日本
- 8位「香港中華大学」香港
- 9位「ソウル大学校」韓国
- 10位「中国科学技術大学」中国
- 10位「成均館大学 (SKKU)」韓国

皆さんこんにちは。2019年度卒業生の周嘉南です。今年2020年9月に中国の清華大学人文・社会学部に入學しました。現在のところ、全授業を東京の自宅にて、リモートで受講しています。

9月入学とはいえ実際は8月に講義がスタートしました。開講された清華大学サマースクールが学部の新入生にも必修だった為です。全科目が英語講義で、修了時に、とてつもない量のレポートを英文で書かされました。

その後行われた入学前プログラムは、今度は全てが中国語による授業で、数学や中国の歴史などを学びました。学生同士のグループワークもあり、世界各国に散らばる同じ境遇の国際生(留学生)と仲良くなることができました。

9月の入学後、最初に苦労したのは履修登録でした。複雑な仕組みで戸惑いましたが、日本人留学生の先輩に逐一聞いて助けてもらいました。講義は月曜から土曜まで、朝は8時から一限が始まり、最終の六限が終るのは21時45分です。私はいま、心理学入門(英語開講)、中国概況、教育学原理、認知科学などの科目を履修しています。必修の数学だけは中国語では歯が立たないと思い、英語開講を取りましたが、他の科目はほとんどが中国語による講義です。留学時代に培った語学力だけでは間に合わず、毎度の授業が辞書片手で、追いつくのに精一杯です。教授によっては早口だっ

たりお国訛りがあったりで、講義の聞き取りに苦労しています。大変なことも多いですが、憧れの清華大学での授業は、どれもこれも興味深いです。

いまは講義もレポート提出もグループワークも、何もかもがリモートで、対面でない事から来るコミュニケーションの難しさを感じています。外国人留学生は私も含め、それぞれ自国でリモート授業を受ける人が大半です。しかし北京市の実際の清華大学キャンパスはすでに元どおりで、中国人学生は対面授業を受けています。画面で見ていると、教室では学生が授業終了後に教卓まで行き、教授に直接質問している姿があり、羨ましく思います。

清華大学の授業ではグループワークが多いのですが、オンライン上の国際生とオフラインの中国人学生との混合のグループでは、議論の進め方などに困難が生じます。ですが、中国人学生もみんな気さくで優しく、ミーティングでは私1人のためにみんなでミーティングアプリを開くなど、たくさん手助けをしてくれます。

清華大学は文武両道がモットーで、体育は必修です。水泳の試験に合格しないと卒業できないなど、厳しい規定があります。また、体育の授業の他に、学校側が提示したランニングアプリを使用し、毎月指定された距離を走る必要があります。そのため、学生は授業の合間や放課後にグラウンドで一生懸命走っています。スポーツの部活やサークルも盛んで、中には元オリンピック選手がコーチを務め



る強豪(国代表)の部活もあります。そのほかにも、数えきれないほどのサークルや学生団体があるので、私も実際にキャンパスへ行って参加してみたいです。また、音楽祭をはじめとして、マラソン大会、サッカー大会、学園祭、ファッションショー、美術展など行事も盛り沢山で、楽しみが満載です。定期的に近隣の北京大学など他大学生との交流会もあります。

世界大学ランキングで毎年上位に入る清華大学は、勉強ばかりする堅苦しいイメージを持たれがちですが、この1カ月で私が接した教授、助手、先輩方、同級生みなさん気さくで明るく、人助けが好き人が多いです。

大学内には国・地域ごとに学生会もあります。情報交換や助け合い、学習会や交流会などの活動が盛んです。私も早速、日本人学生会に入りました。学生会は、産学協同プロジェクトの手伝いや卒業後の就職を見通した企業との交流などを行う対外部、そして、学生の学習研究活動やシンポジウムなどの催しを学内外や世界の大学・研究機関、企業に向けて発信する広報部などがあり、私は広報部に所属しています。さらに、清華大学は伝統ある一大ネットワークとしての卒業生会が、米国を始め全世界に広がっており、OB同士の交流が継続して行われています。

清華大学は1911年に創立し、理工系大学としての伝統の上に近年、文系学部や、美術大学を統合し、現在では世界に誇る総合大学となっています。

各国大学のキャンパスの中でも、最も美しいキャンパスの一つに選ばれた清華大学構内は、緑が多く、庭園や池、歴史的建造物が残り、その広大な敷地は一つの街のようになっています。学生寮、図書館、美術館、体育館、運動場、プールやスポーツジム、映画館、スーパーがあり、美味しく安い食堂やレストランは数知れずあります。おしゃれなカフェ、高度の設備を誇る医学部附属医院など、あらゆる施設があり、学園から出なくても十分生活ができるそうです。実際にキャンパスに行き、友人とともに学べる日を心待ちにしています。

最後に、大妻中野の皆さんに私からメッセージ送らせていただきます。コロナウイルス禍にあって、なかなか思うようにいかないことや不安なこともあると思います。ですが、今自分にできることを精一杯続け、チャンスが訪れた時にしっかり掴めるよう準備しておきましょう！現段階で海外大学を目指している人もそうでない人も、知りたいこと気になることがありましたら、水澤先生を通して、どうぞお気軽にご連絡ください！

Idea Sharing Meeting Online - 福岡雙葉高等学校とディスカッションを行いました



9月19日(土)5限、フロンティア・プロジェクトチームの授業にて私立福岡雙葉高校と意見交換会をZOOMで行いました。福岡雙葉高校2020年3月21日に関西学院大学で実施予定だった「SGH甲子園ラウンドテーブルディスカッション部門」の対戦相手で、コロナ禍で実現できなかったディスカッションのフォローアップ会議として実現しました。トピックについて、お互いにリサーチを重ね、説得力のある論拠での意見の交換と白熱した議論が展開されました。本校を代表して、このディスカッションに参加したフロンティア・プロジェクトチームから、高校2年生の小林さんと鈴木さんが、レポートをしてくれました。

高校2年 Y. K.

今回の意見交換会のテーマは難民受け入れの是非でした。最初に、私が受け入れ賛成の立場でプレゼンを行いましたが、福岡双葉の代表からは反対意見が出され、議論は白熱しました。リモートでコミュニケーションが取りにくい環境でしたが、最終的にはお互いの意見を尊重して最善策を探りながら、議論をまとめることができました。他校の生徒と意見を交換することで、異なる視点からものを見ることができ、とても良い経験になりました。

高校2年 I. S.

今回、私はディスカッションのファシリテーターとフロンティア・プロジェクトチームの概要をプレゼンしました。同じ高校生である人と学校を通してオンライン上でディスカッションをすることや、ファシリテーターとして大役を務めることは初めての体験で新鮮であり緊張しました。交流会は満足するような形にはならず、自分の中で沢山の課題が残ってしまいました。しかし、交流会をしたことで課題が明確に分かったので次回はステップアップできるようにしたいと思います。



Students' Challenge and Achievement - You DID Great JOB!

オンラインでのプログラムが多くなりましたが、学校を超えて、さまざまなプログラムにチャレンジする人が増え、そして、成果をあげています。ぜひ、皆さん、個人でもグループでも、チャレンジ&クリエイティブです！

以下_2020年10月号に掲載					
受賞日	部・教科・有志	大会名	順位/賞	学年	受賞者
20.2.19	Indivi	北九州デジタルクリエイターコンテスト	ジュニア賞Global Arts	中3	J3 M.S.
20.9.5.	外国語科	青山学院大学 第69回チャールズ杯 全国高校生英語弁論大会	東日本大会第2位	高2	H2 H. N.
20.9.17.	フロンティアプロジェクトチーム	福岡双葉×大妻中野 意見交換会online	参加	all	福岡双葉高等学校の皆さんと本校フロンティアPT
20.9.21	中学ソフトテニス部	中野区中学校ソフトテニス新人大会(団体)	3位	中2	S.M. S.K. S.K. M.S. A.N. Y.H. H.M. Y.K. M. N. S. S.
20.9.23.	グローバル教育	日本国連協会 第67回国際理解・国際協力のための高校生主張コンクール	審査員賞	高2	H2 M.T.
20.9.25.	クラス活動	特定非営利活動法人 難民を助ける会	感謝状	高2	高校2年7組クラス
20.9.29.	外国語科	津田塾大学エッセイコンテスト Jr.	奨励賞	中3	J3 R.H.
20.10.02.	外国語科	IIBC英語エッセイ・コンテスト	Almnuい 特別賞	高2	H2 M.T.

School Schedule - 2020年10/11月の予定 - 今後、変わることもあります。各学年で確認ください！

10月			10/11月		
4	日		25	日	シンガポール会場入試/中3対象留学ガイダンスonline
5	月	MMT(M)	26	月	
6	火		27	火	
7	水		28	水	一斉部会/ 職員会議
8	木		29	木	
9	金		30	金	
10	土	第4回学校説明会online/帰国生説明会 対面	31	土	保護者対象進路ガイダンスonline(中2・高1・2)
11	日		11/1	日	
12	月	MMT(E)	2	月	MMT(J)/ 高3 実力テスト
13	火		3	火	☆文化の日
14	水	高3入試検討会(教員対象)	4	水	高校 実力テスト
15	木		5	木	
16	金		6	金	
17	土	高3 実力テスト/中学 総合学力調査	7	土	第1回海外帰国生入試・同合格発表/ 自宅学習日
18	日	漢検(外部実施日)	8	日	
19	月		9	月	MMT(M)
20	火		10	火	
21	水	中間考査	11	水	
22	木	中間考査	12	木	
23	金	中間考査	13	金	
24	土	中間考査 高1・高2 夢ナビ(online参加)	14	土	海外大学進学ガイダンスonline / けやき会総会(外部)